

【 目標達成計画 】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	いかなる身体拘束も虐待もしないケアの実践と、マニュアルに基づき研修をしているが、これらが継続されるためには、行動指針やマニュアルを充実させていく必要がある。	職員全員が身体拘束、虐待の意味を深く理解し、話し合いの機会を設け、日々のケアの向上に生かす。	職員の拠り所となる行動指針や、マニュアルを充実させ、他所で行われる研修などに参加をして、より深く理解できるようにする。	6ヶ月
2	35	グランマでは、年に何度か避難訓練を行なっているが、地域の方たちにグランマの存在を意識してもらい、災害時には救援してもらえるように、具体化する。	災害時の地域の協力体制の強化。	地元とは良い関係を築いているが、運営推進会議などを利用して、グランマでの皆様の生活の様子を見て頂き、緊急時にグランマのご利用者を意識してもらえるようにする。	3ヶ月
3		上質なサービスの継続	ご利用者、ご家族とのより一層のコミュニケーションと、理解。	職員は常に謙虚で、思いやりを持って、ご利用者に接し、細かい気付きを職員間で話し合い、ケアの向上に生かしていく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やして下さい。